

① 研究業績

1. 著書 (2本)

- ・ 金澤裕之(編)、嵐洋子・植松容子・奥野由紀子・金庭久美子、金蘭美、西川朋美、橋本直幸著(2014)、『日本語教育のためのタスク別書き言葉コーパス』ひつじ書房
- ・ 韓国日本語学会(編)、金庭久美子、金蘭美、金玄珠、谷誠司、チョ・ナムソン他29名共著(2013)、『日本語教育研究の最前線 2013』チェックサラン

2. 論文 (5本)

- ・ 「YNU 書き言葉コーパスに見られる日本語学習者の接続詞の使用について—韓国語母語話者の「逆接」関係の接続詞に注目して—」金蘭美、横浜国大言語研究、第35号、査読無、2017年4月予定
- ・ 「YNU 書き言葉コーパスに見られる日本語学習者の接続詞の選択—韓国語母語話者の「それで」の多用に注目して—」金蘭美、ときわの杜論叢第4号、査読有、採択済、2017年4月予定
- ・ 「書き言葉における日本語学習者の文体の使用状況—『YNU 書き言葉コーパス』を用いて—」金蘭美、金庭久美子、ときわの杜論叢第3号、47-65頁、査読有、2016年4月
- ・ 「書き言葉の資料に見られる読み手配慮と文化的能力」、金庭久美子、金蘭美、日本語プロフィシエンシー研究、査読有、第3号、29-49頁、2015年3月
- ・ 「韓国語教材における文法記述の問題点—日本人学習者のための文法記述の提案—」金蘭美、横浜国大言語研究、第31号、1-14頁、査読無、2013年3月

3. 科研費実績

基盤研究(B) 平成28年度～32年度、16H03434

研究代表者：太田亨

研究分担者：村岡貴子(大阪大学)、安龍洙(茨城大学) 畝田谷桂子(鹿児島大学)、佐藤尚子(千葉大学)、佐々木良造(秋田大学)、足立祐子(新潟大学)、金蘭美(横浜国立大学)、齋藤武久(環境デザイン学系教授) 藤田清士(大阪大学)、菊池和徳(大阪大学)、長谷川貴之(富山高等専門学校)

研究課題名：非漢字圏アジア留学生のための日本語教育と理工系専門教育の高大接続を目指す協働研究

基盤研究(C) 平成27年度～30年度、15K02658

研究代表者：金庭久美子

研究分担者：川村よし子(東京国際大学)、橋本直幸(福岡女子大学)、

研究協力者：金蘭美(横浜国立大学)、金玄珠(韓国ハンパツ大学)、ソウナ(上海外国語大学)、村田由美子(ミュンヘン大学)

研究課題名：タスク別書き言葉を利用したメール文のweb自動採点システムの開発

4. 学会発表、他

(1) 口頭・ポスター発表 (7件)

- ・ 「日本語学習者の接続詞使用からわかること—YNU 日本語書き言葉コーパスを対象に—」金蘭美、第35回韓国日本語学会国際学術大会、忠南大学、2017年3月18日
- ・ 「日本語学習者の母語と接続詞の選択について—韓国語母語話者の「それで」中国語母語話者の「だから」—」金蘭美、日本語プロフィシエンシー研究会(2016年度春合宿)、2017年3月25日
- ・ 「メール文のタスク内容の評価と課題」金庭久美子、金蘭美、日本語教育学会国際研究大会、バリヌサンドゥアコンベンションセンター、2016年8月10日
- ・ 「作文の評価基準における—考察—メール文の自動採点に向けて—」金蘭美、金庭久美子、橋本直幸、第32回韓国日本語学会秋季国際学術大会、韓国放送大学、2015年9月19日
- ・ 「書き言葉における日本語学習者の文体の使用状況—『YNU 書き言葉コーパス』を用いて—」、金庭久美子、金蘭美、第3回日本語教育学会中部地区研究集会、愛知大学名古屋キャンパス、2014年7月5日

日

- ・「書き言葉の資料に見られる読み手配慮と文化的能力」金庭久美子、金蘭美・植松容子、第9回 OPI 国際シンポジウム、香港中文大学、2013年11月3日
- ・「日本語教育における作文評価の動向と展望」金庭久美子、金蘭美、第28回韓国日本語学会秋季国際学術大会、韓国ハンバツ大学、2013年9月28日

## ②社会活動

- ・ 専門日本語教育学会 第19回研究討論会実行委員 (2016年3月～)
- ・ 韓国日本語学会一般理事 (2015年10月～)
- ・ 千葉大学国際教育センター主催、日本語教育研修会にて講演「文化から考える韓国人学習者の日本語について」千葉大学国際教育センター (2016年2月18日)

## ③学内活動

- ・ 1. 学内委員
  - ・ FD 推進部会国際戦略推進機構選出委員 (2015年4月～2016年3月)
  - ・ 世宗プログラム委員会委員 (2015年4月～)
  - ・ 日韓共同理工系学部留学生事業 WG 委員 (2015年4月～)
  - ・ 日本語・日本文化プログラム WG 委員 (2016年4月～)
- ・ 2. 基盤教育部門内委員
  - ・ 該当なし
- ・ 3. 日本語教育部内委員
  - ・ YNU 日本語スピーチ大会実行委員 (2015年4月～)
- ・ 4. 日本語教育部教務担当としての業務
  - ・ 世宗プログラム生受け入れに向けた連絡調整 (2015年4月～)
  - ・ 日韓プログラム生受け入れに向けた連絡調整 (2015年4月～)
  - ・ YNU 日本語スピーチ大会実施に向けた連絡調整 (2015年4月～)
- ・ 5. 海外との連携に関する業務
  - 1)韓国・ソウル出張 (2015/9/14-9/24)
    - 1-1)世宗プログラムSVで同プログラムのチューター10名を引率し、日系企業訪問、多文化村・NPO 団体訪問などを行う
    - 1-2)世宗大学にて世宗プログラム紹介、日本語学科の授業見学、学生交流会の実施
    - 1-3)世宗大学表敬訪問および今後のプログラム運営に関する協議・情報収集
  - 2)韓国・ソウル出張(2015/9/20)
    - 日韓プログラム推進フェアにて相談・通訳、韓国国立国際教育院
  - 3)韓国・ソウル出張(2016/9/3-9/5)
    - 日韓プログラム推進フェアにて相談・通訳、韓国国立国際教育院
  - 4)韓国・ソウル出張 (科研活動の一環 2016/8/15-8/19)
    - 4-1)慶熙大学校国際教育院にて 2017 年度派遣予定日韓プログラム予備教育生に対する授業参画に参加
    - 4-2)韓国国立国際教育院にて第3次日韓プログラムについて林華燮教育研究士他関係者との協議・情報収集
  - 5)台湾・高雄出張(2017/3/6-3/9)
    - 5-1)2017 年度 YNU 日本語・日本文化プログラムについて関係者との協議および情報交換
    - 5-2)2017 年度派遣予定者に対する説明会の実施
  - 6)韓国・ソウル、大田出張(2017/3/16-3/19)
    - 6-1)世宗大学訪問、2017 年度派遣予定者に対する説明会および PT 実施
    - 6-2)同大学国際学部1年次を対象にした世宗プログラムの紹介
    - 6-3)プログラム担当関係者と今後のプログラム運営に関する協議
    - 6-4)韓国日本語学会 (於大田・忠南大学) にて有料留学プログラムのニーズ調査および情報収集